

第348回

# 日文研フォーラム

International Research Center for Japanese Studies  
The 348th Nichibunken Forum

## 『ルバイヤート』から考える懐疑的な無常観

講師 アリレザー・レザイー

テヘラン大学（イラン）准教授／日文研 外国人研究員

コメンテーター 荒木浩 日文研教授

司会 劉建輝 日文研教授

2023年9月19日 18時30分～20時30分（開場18時10分頃）

場所…ハートピア京都 3階 大会議室 申込要・定員90名（抽選による）**入場無料**

主催…大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター

差し色の名前…●黄丹（おうに）、●若竹色（わかたけいろ）

日文研フォーラムとは  
 国際日本文化研究センター(日文研)に滞在中の外国人研究者による日本研究の成果を市民の皆さまにご紹介し、交流の助となることを主な目的とする催しです。1987年の設立以来、京都市中心部の会場で継続的に開催しています。

## Skeptical “Mujō” from the perspective of Omar Khayyam’s *Rubaiyat* 『ルバイヤート』から考える懐疑的な無常観

元来イラン(旧ペルシア)という国は「詩」を中心とした文学が非常に盛んな国ですが、世界的に最も有名なのは『ルバイヤート』という作品でしょう。19世紀後半にイギリス人のエドワード・フィッツジェラルドによって行われた英訳を皮切りに、この作品は注目を浴びようになりますが、それ以前はイラン国内でも評価されることはありませんでした。『ルバイヤート』は詩形の四行詩を意味しますが、しかし作者のウマル・ハイヤームという人物はもともと詩人ではなく、天文学・数学に精通する学者でした。したがって、この作品は量的にも修辞技法的にもイランの他の権威ある文学作品に劣るものの、学者ならではの宗教一特に無常一に対する懐疑に満ちた奥深い内容となっており、作者の死去から約一世紀経ってはじめて少しずつ世に出るようになります。本フォーラムでは日本の思想・文学との比較を通じて、『ルバイヤート』で描かれている無常観についてお話をしたいと思います。



**講師 アリレザー・レザーイ** テヘラン大学(イラン) 准教授/日文研 外国人研究員

2006年テヘラン大学外国語学部日本語日本文学専攻卒業。2013年名古屋大学博士課程修了(比較言語文化)。2013年テヘラン大学外国語学部日本語日文学科兼大学院世界研究科日文学専攻助教授。2016年名古屋大学客員教授。2022年明治大学国際日本学研究所招聘研究員。2023年国際日本文化研究センター外国人研究員。専門分野は言葉から見た比較文化論、比較宗教論。

主要論著に、(論文)Reconceptualizing Mujō: A Japanese worldview not in the pursuit of eternity(=日本文化における「無常」の諸相), *Journal of Iran Cultural Research* No.10:3, Iranian Institute for Social & Cultural Research, 2017. 『『ファルス』の観点からみた日本文化における『男らしさ』』、『名古屋大学国際開発研究フォーラム』No.43, 2013. などがある。



**コメンテーター 荒木浩** 日文研 教授

1986年京都大学大学院博士後期課程中退、博士(文学、京都大学)。大阪大学大学院教授を経て、2010年4月より現職。総合研究大学院大学教授を兼任。国文学研究資料館併任助教授、コロンビア大学客員研究員、ネルー大学、チューリヒ大学、ベトナム国家大学、チュラーロンコーン大学、ソフィア大学の客員教授などを歴任。

専門分野は日本文学。近年の著作に『京都古典文学めぐり』(岩波書店、2023)、『古典の中の地球儀』(NTT出版、2022)、『今昔物語集』の成立と対外観』(思文閣人文叢書、2021)、『徒然草への途』(勉誠出版、2016)、編著に『古典の未来学』(文学通信、2020)、『夢と表象』(勉誠出版、2017)、などがある。

### 申込方法

- ①催し物名 ②氏名(フリガナ) ③郵便番号・住所 ④電話番号(日中ご連絡がとれるもの)を明記のうえ、ウェブフォームまたはハガキのいずれかにてお申込ください。申込者多数の場合は、抽選を行います。
- 申込期日は令和5年9月4日(月) 正午必着。
- 結果は当落にかかわらず令和5年9月11日頃ハガキにてお知らせいたします。
- 複数名で参加希望の場合は、全員の必要事項(①催し物名 ②氏名(フリガナ) ③郵便番号・住所 ④電話番号(日中ご連絡がとれるもの))が必要です。

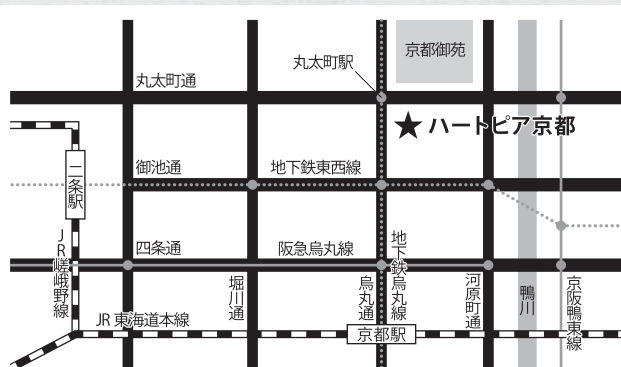
ウェブフォームの場合：<https://forms.office.com/r/rUpZ15sdUX>

ハガキの場合：〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町 3-2

国際日本文化研究センター研究協力課「日文研フォーラム」担当宛

※お申込の為お預かりした個人情報は、大学共同利用機関法人人間文化研究機構が主催する催し物のご案内のみに使用します。

メール申込用  
QRコード画面



京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都

#### 【アクセス】

- 京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車 5 番出口 (地下鉄連絡通路にて直結)
- 京都市バス、京都バス、JR バス「烏丸丸太町」バス停下車

### お問い合わせ先

国際日本文化研究センター 研究協力課  
 〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町 3-2  
 TEL: 075-335-2046  
 E-mail: [forum@nichibun.ac.jp](mailto:forum@nichibun.ac.jp)  
<https://www.nichibun.ac.jp/>



次回 第349回

## 日文研フォーラム

2024年1月9日の予定です。詳細が決まり次第、日文研 HP にてお知らせいたします。